

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成30年2月1日(2018.2.1)

【公開番号】特開2015-119965(P2015-119965A)

【公開日】平成27年7月2日(2015.7.2)

【年通号数】公開・登録公報2015-042

【出願番号】特願2014-250173(P2014-250173)

【国際特許分類】

A 6 2 B 18/02 (2006.01)

【F I】

A 6 2 B 18/02

【手続補正書】

【提出日】平成29年12月11日(2017.12.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

マスクを製造するための装置であって、

弾性バンドを有するマスクアセンブリを移送するように構成された、マスクアセンブリ移送ユニットと、

前記弾性バンドに接続され着用者の顔に前記マスクを固定するフックを製造するためのシートを継続的に供給するように構成された、シート供給ユニットと、

設定された経路に沿って前記シートを移送するように構成された、シート移送ユニットと、

前記経路に配置され、前記シートにおいて連続的に接続されたフック形状部を形成するように構成された、打ち抜きユニットと、

前記シートから分離された前記フックと前記弾性バンドを連結するように構成された、連結ユニットと、

を含む装置。

【請求項2】

マスクを製造する方法であって、

弾性バンドに接続され着用者の顔に前記マスクを固定するフックを製造するために、シートが巻かれているシート供給ユニットから前記シートが移送され、さらに前記弾性バンドを含むマスクアセンブリが移送される、移送動作のステップと、

前記シート供給ユニットから供給される前記シートが、連続的に接続されたフック形状部を形成するために打ち抜かれる、打ち抜き動作のステップと、

前記フックを提供するために、前記シートの最前部に配置されている前記フック形状部が分離される、分離動作のステップと、

前記フックが前記弾性バンドと連結される、連結動作のステップと、
を含む方法。